

こえに だして よみましょう。

ニひきの蛙 ③

新美南吉

そしてそれから、春がめぐってきました。

土の中にねむっていた蛙たちは、せなかの上の土が
たたかくなってきたのでわかりました。

さいしよに、緑の蛙が目をさしました。土の上に出
てみました。まだほかの蛙は出ていません。

「おいおい、おきたまえ。もう春だぞ。」

と土の中におかたってよびました。

すると、黄色の蛙が、

「やれやれ、春になったか。」

といつて、土から出てきました。

「去年のけんか、わすれたか。」

と緑の蛙がいました。

待て待て。からだの土をあらいおとしてからにしようぜ。」

と黄色の蛙がいました。

